

伊賀市の維持及び向上すべき歴史的風致

2016(平成28)年5月認定・2024(令和6)年3月変更



▲観菩提寺本堂
(観菩提寺と大和街道島ヶ原宿区域)

伊賀盆地の中心となる上野地区には、城下町の歴史的まちなみと上野天神祭ダンジリ行事に代表される祭事や生活文化などが一体となった歴史的風致が残されています。一方、伊賀盆地の各地域では、古代の伊賀国庁跡をはじめ、地侍・土豪が割拠した中世の城館群、伊勢参宮客で賑わった初瀬街道はじめ宿場町のまちなみなど、古代から近世にかけての重層的な歴史的風致がそれぞれの地域の個性的な風景を形づくっています。この中心性と地域性、歴史の重層性が織りなす景観と人々の活動の多様性が、伊賀市の維持及び向上すべき歴史的風致の特質です。



▲大村神社宝殿
(大村神社と初瀬街道阿保宿区域)



▲俳聖殿(上野城下町区域)

伊賀市の中心・上野城下町にみる近世以降の歴史的風致

1 上野天神祭にみる歴史的風致(上野城下町)

国重要無形民俗文化財「上野天神祭のダンジリ行事」が城下町の古いまちなみを舞台に練り歩き、鬼行列に泣き叫ぶ子どもの声や大人の歓声が楼車の祇園囃子と重なりあうさまが、秋の風物詩として長年伝えられてきた伊賀市を代表する歴史的風致です。



2 芭蕉顕彰と俳句文化にみる歴史的風致(上野城下町)

伊賀に生まれ、俳句を文学として昇華させた松尾芭蕉を、伊賀市民は「芭蕉さん」と敬愛し、俳聖殿前における芭蕉祭をはじめ、句会として市民生活のなかに定着する顕彰活動が、我が国における俳句文化を代表するような歴史的風致となっています。



3 伊賀組紐にみる歴史的風致(上野城下町)

仏具、神具、武具に使われた組紐は、江戸組紐の技術も加わり、明治以降も地場産業として栄え、現在もなお高い全国シェアを誇っています。城下町に残る組紐店には、作業場から漏れ聞こえる紐を組む音が独特の歴史的風致として残されています。



4 城下町の和菓子店にみる歴史的風致(上野城下町)

上野城下町では、街道の旅人をもてなす餅屋と藩主御用達の菓子屋が栄えました。伊賀焼の器を使った茶の湯文化は現在もなお市民の嗜みとして定着しており、自分の最良のお店を持つなど、和菓子の伝統は生活文化と密着しています。



5 神戸神社と伊勢神宮とのつながりにみる歴史的風致(神戸地区)

かつて伊勢神宮の所領であった神戸地区にある神戸神社では、伊勢神宮の式年遷宮で生じる木材を使った式年造替が行われるとともに、伊勢神宮への干鮎の献上をはじめ神事に関わる当屋の活動が現代もなお受け継がれています。



6 敢國神社の獅子舞にみる歴史的風致(府中地区佐那具宿周辺)

伊賀国一宮・敢國神社をルーツとして周辺に伝わった獅子神楽は、伊賀国全体に広がり、伊勢大神楽とは異なる独自の形態を持っています。敢國神社の氏子で構成される保存会により奉納が行われるなど、現代に受け継がれています。



7 観菩提寺の修正会にみる歴史的風致(島ヶ原宿周辺)

島ヶ原地区で1300年前から続くといわれている修正会が行なわれる観菩提寺では、地域の集落住民からなる7つの頭屋が練り込む民俗行事の大餅会式と密教行事の結願法要が合わさって行われ、山あいの集落や棚田の田園空間と一体となった歴史的風致を作っています。



8 鷺宮神社の秋の例大祭にみる歴史的風致(島ヶ原宿周辺)

山々や棚田を縫って小川が流れる風光明媚な島ヶ原地区の、冬の「修正会」とならぶ秋の風物詩が鷺宮神社の例大祭で、田園を巡行する神輿行列や大和街道島ヶ原宿の古いまちなみを舞台に演じられる獅子神楽に特色があります。



9 春日神社長屋祭にみる歴史的風致(いがまち地区)

壬生野地区には中世城館が数多く分布し、中世の景観が息づいています。城館を築いた地侍・土豪は、近世に「無足人」として地域の中心的存在とした役割を果たしてきました。春日神社の宮座の一つ長屋祭は、この歴史を現代に残すものです。



10 植木神社の祇園祭にみる歴史的風致(大山田平田宿)

五穀豊穡を祈る植木神社の祇園祭行列は、大和街道平田宿の御旅所から宿場を縦断して植木神社まで行われます。色とりどりのほうろ花や楼車行列が奏でる太鼓、笛、鉦の音色が、街道沿いのまちなみに鳴り響きます。



13 かんこ踊りにみる歴史的風致(農村部)

干ばつが絶えなかった伊賀盆地では、雨乞いの祈願であるかんこ踊りは重要な生活文化の一つでした。市内各地でこの伝統を絶やさないう、世代を越えて継承されており、各地域の田園景観と一体となった地域コミュニティの拠り所となっています。



12 大村神社例大祭にみる歴史的風致(青山阿保宿周辺)

国重要文化財の宝殿を有する大村神社は、かつて参宮客で賑わった初瀬街道阿保宿から見上げる丘の上にあります。木津川から引いた水路網や細い路地(ひあわい)が残る阿保宿を舞台に、神社の例大祭で地元有志が獅子神楽の舞の伝統を受け継いでいます。



近世以前に発祥した地域性豊かな歴史的風致

11 伊賀焼にみる歴史的風致(阿山丸柱周辺)

古琵琶湖層の良質な粘土に恵まれた丸柱地区では、焼き物の生産が中世から近世にかけて発展を遂げ、現代も多くの作家が創作を続けています。燃料である薪となる松林のなかに点在する集落と、登り窯から立ちのぼる煙が独特の歴史的風致を形成しています。



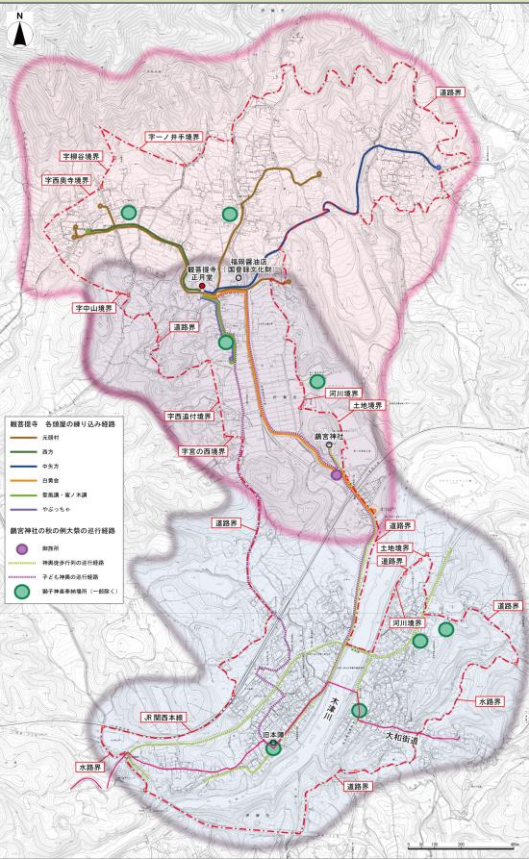
観音提寺と大和街道島ヶ原宿区域(197.2ha)

事業概要

- 4 観音提寺本堂・楼門防災施設等整備事業
- 5 重要文化財防災設備保守点検事業（観音提寺本堂・楼門）
- 7 観音提寺楼門二天立像保存修理事業
- 30 宿場・街道案内看板等整備事業

観音提寺と大和街道島ヶ原宿

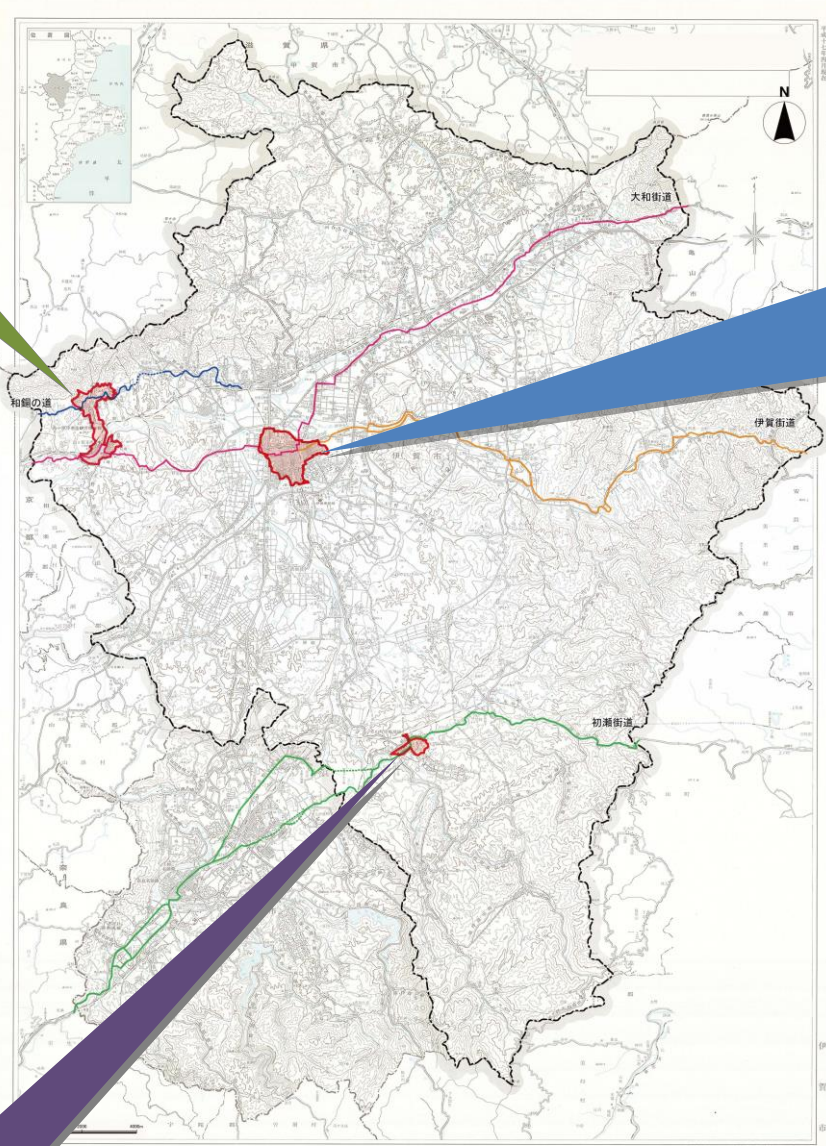
- ・観音提寺の修正会にみる歴史的風致
- ・鷺宮神社の秋の例大祭にみる歴史的風致



▲観音提寺本堂・楼門
防災設備保守点検事業



▲観音提寺楼門二天立像保存修理事業



上野城下町区域(269.9ha)

上野城下町

- ・上野天神祭にみる歴史的風致
- ・伊賀組紐にみる歴史的風致
- ・城下町の和菓子店にみる歴史的風致
- ・芭蕉顕彰と俳句文化にみる歴史的風致



▲まち巡り拠点施設整備事業



▲上野天神祭のダンジリ行事
保存事業（見送幕修理）

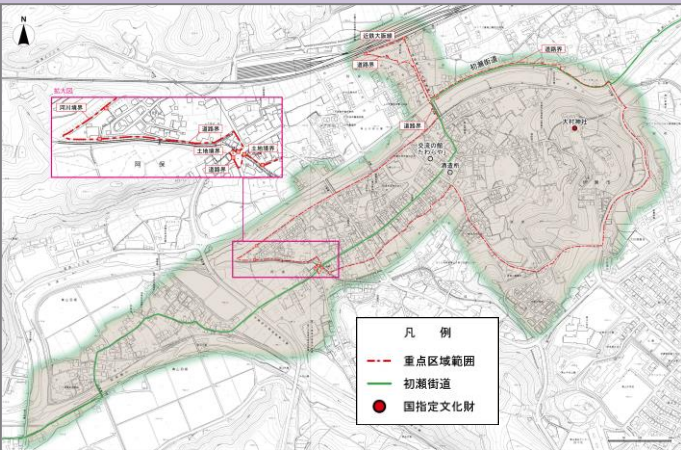


▲修景助成事業

事業概要

- 1 史跡上野城跡保存整備事業
- 2 史跡旧崇広堂保存整備事業
- 3 重要文化財(建造物)排聖殿等消防施設整備事業
- 8 史跡及び名勝蓑虫庵保存修理事業
- 9 三重県指定有形文化財(建造物)入交家住宅主屋保存修理事業
- 10 賑わい忍者回廊 PFI 事業
- 11 登録有形文化 財建造物美観向上事業
- 14 松生家活用事業
- 15 まち巡り拠点施設整備事業（成瀬平馬屋敷門活用事業）
- 16 修景助成事業
- 17 芭蕉翁生家施設改修整備事業
- 18 古民家等再生活用事業
- 19 ポケットパーク整備事業
- 20 道路美装化事業(上野城下町区域)
- 21 上野公園園路整備事業
- 24 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業（保存事業）
- 25 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業（活用事業）

大村神社と初瀬街道阿保宿区域(44.4ha)



大村神社と初瀬街道阿保宿

- ・大村神社例大祭にみる歴史的風致



▲大村神社例大祭 伝承・活用等事業



▲初瀬街道まつりイベント支援事業

事業概要

- 5 重要文化財防災設備保守点検事業（大村神社宝殿）
- 22 緊急自然災害防災対策事業（市道阿保羽根線水路改修）
- 23 旧青山支所等跡地整備事業
- 27 大村神社例大祭民俗文化財伝承・活用等事業
- 28 初瀬街道まつりイベント支援事業
- 30 宿場・街道案内看板等整備事業

市域全域で実施する事業

事業概要

- 6 春日神社拝殿解体修理事業
- 12 ヘリテージマネージャー活動支援事業
- 13 伊賀流空き家バンク事業
- 18 古民家等再生活用事業
- 26 勝手神社の神事踊 民俗文化財伝承・活用等事業
- 29 文化財説明看板設置事業



▲勝手神社の神事踊 民俗文化財伝承・活用等事業

